



1993

LIBRARY
GUIDE

京都大学総合人間学部

京都大学には附属図書館を中心として、総合人間学部図書館のほかに各学部・研究所などにも図書館(室)があります。現在、蔵書数は図書約512万冊、雑誌約61,000タイトルです。

大学の図書館は知識と情報の宝庫であり、皆さんの教育・学術研究を支える大切な機関です。この宝をどのように使いこなすか、私達図書館員はその道案内をします。

当館は1992年10月、教養部改組により、「総合人間学部図書館」と改称しました。主とした利用対象を総合人間学部と大学院・人間・環境学研究科におき、併せて全学共通科目にも対応した図書館として新たに出発しました。

この『LIBRARY GUIDE』を手引きにして、どんどん図書館を利用してください。

なお、詳しいことは遠慮なく図書館員にお尋ねください。

目次

開館とサービス時間	P. 1
.....
図書館利用証	P. 2
.....
入館と退館	P. 2
.....
図書館案内図	P. 3-4
.....
貸出・返却	P. 5
.....
視聴覚資料 語学学習	P. 6
.....
図書・雑誌をさがす カード目録 冊子体目録	P. 7-8
.....
オンライン目録	P. 9-10
.....
新聞	P. 11
.....
レファレンスサービス	P. 12
.....
文献複写サービス	P. 13
.....
他大学・機関の図書館(室)を利用する	P. 14
.....
総合人間学部図書館略年史	P. 15
.....
日本十進分類表	P. 16
.....
教養部図書分類表	P. 17-18
.....
ローマ字綴字表 スラブ文字翻字表	P. 19
.....
学内図書館(室)利用一覧	P. 20-22
.....
利用上の注意 図書館概要	
.....
学内図書館(室)案内図	

開館とサービス時間

● 開館日とサービス時間

開館日	サービス時間
月～金曜日	9:00～17:00
土曜日	10:00～15:00

● 休館日

以下について、休館とします。

日曜日

国民の祝日など（その日が日曜日の場合は、その翌日）

本学創立記念日（6月18日）

冬季休業期間（12月25日～翌年1月7日）

● 図書整備などによる出納業務休止日

以下について、1F開架閲覧室を閉室し出納業務を休止します。

- ・ 毎月末日（末日が休日に当たるときは、その翌日）

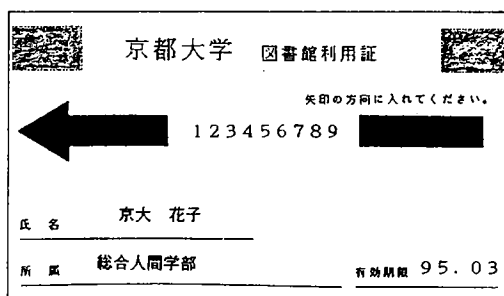
8月11日～20日、3月26日～4月5日

● このほか、臨時に休館する場合は、その都度掲示でお知らせします。

図書館利用証 入館と退館

● 図書館利用証

入館、貸出など、総合人間学部図書館の利用には「図書館利用証」が必要です。



- この利用証は附属図書館と共用になっています。
- 附属図書館1Fカウンターで交付します。身分証明書を添えてお申し込みください。
- 利用証の交付を受けるまでの間は、身分証明書で利用できます。
- 万一利用証を紛失した場合、また所属や連絡先など申請内容に変更が生じた場合は、速やかに附属図書館1Fカウンターに届け出てください。
- 利用証の転貸は禁止されています。

● 入館と退館

○ 1F開架閲覧室

入館ゲートに利用証を挿入し、出てきた利用証を取ってから、ゲートのバーを押して入ります。カバンやコートは自由に持ち込めます。

退館の時は、出口のゲートのバーを押して出ます。

この時、貸出手続きの済んでいない図書などがあればブザーでお知らせします。

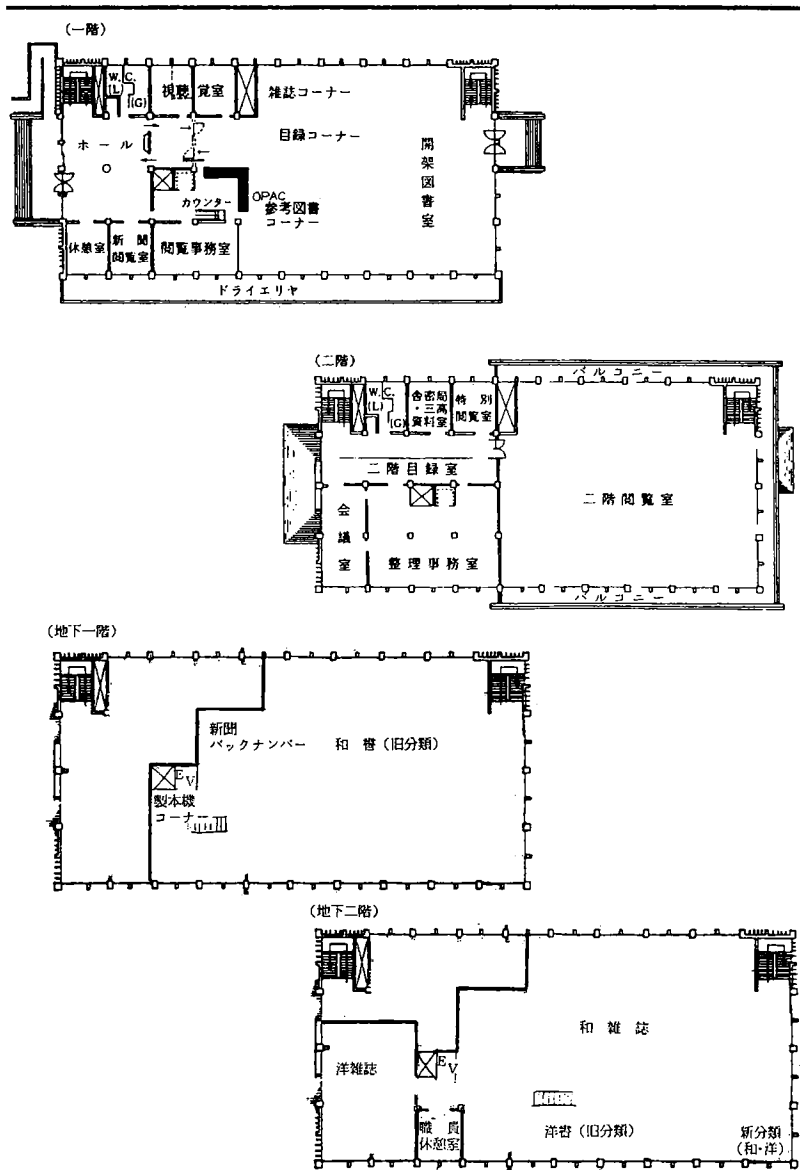
○ 地下書庫

地下書庫への入庫は、名誉教授・教職員、院生に限ります。

利用証を提出し、入庫バッチを受け取って入庫してください。

○ 2F学習閲覧室 : 特に入室手続きはいりません。

館内案内図



● 1 F

- カウンター 全ての利用手続きを行います。
- 開架図書室 新刊書や比較的利用頻度の高い図書、参考図書、新着雑誌を約 5万冊配架。直接書架の資料を検索することができます。「日本十進分類法(N.D.C.)」に基づき配架しています。
- 目録コーナー 和書書名目録、和書分類目録、洋書分類目録、第三高等学校蔵書分類目録、開架図書目録があります。
(p.7-8「図書をさがす」参照)
- 視聴覚室① マイクロリーダープリンター、拡大読書機などを備え付け、対面朗読席を設けています。
- 視聴覚室② : LLブース12席を備えています。(p.6「語学学習」参照)
- 新聞閲覧室、休憩室 : 主要な国内紙・国外紙を備え付けています。
(p.11「新聞」参照)

● 2 F

- 閲覧室 手続きを済ませた資料の閲覧、または自習のために自由に利用できます。
- 目録室 和書著者名目録、洋書著者名目録があります。
(p.7-8「図書をさがす」参照)
- 舎密局・三高資料室 : 総合人間学部図書館の前身である舎密局や第三高等学校に関する資料を保管しています。

● 地下 1 F

- 庫内図書室 : 和書を配架しています。「教養部図書分類表」に基づく図書、「日本十進分類表(N.D.C.)」に基づく図書、それぞれ別配架しています。
(p.16-18「日本十進分類表」「教養部図書分類表」参照)

● 地下 2 F

- 庫内図書室 洋書及び和雑誌を配架。和雑誌は誌名のアルファベット順に配架しています。
- 庫内集密図書室 : 洋雑誌、「溝淵文庫」などを配架しています。
洋雑誌は誌名のアルファベット順に配架しています。

貸出・返却

● 貸出冊数と期間

	名誉教授・教職員	院 生	学部学生
開架図書	10冊／1か月	10冊／1か月	5冊／2週間
書庫内図書	50冊／3か月	30冊／1か月	5冊／2週間
雑誌	5冊／1週間	5冊／1週間	5冊／1週間

- 特別貸出 : 夏・春・冬季は休館などに応じて貸出期間の延長を行います。
- 禁帯出 : 参考図書、新着雑誌は開館時間内の当日貸出に限ります。

● 閲覧・貸出方法 手続きはすべて1Fカウンターで行います。

- 開架図書・雑誌
直接書架から取り出して利用できます。
貸出の場合は、図書館利用証を添えて申し出てください。
- 書庫内図書・雑誌
名誉教授・教職員、院生の方は入庫できます。
学生の方は各種目録で請求記号を調べ、請求してください。
館内閲覧は10冊以内です。閲覧証に必要事項を記入し、図書館利用証を預けます。
貸出の場合は、借用証に必要事項を記入します。

● 貸出の予約

他の利用者に貸出されている図書について、返却され次第優先的に閲覧・貸出をすることができます。

● 貸出の更新

予約者がない場合に限り、1回貸出期間を更新することができます。
返却期限日までに、必ずその資料を持参して手続きをとってください。

● 返却

1Fカウンターへ返却してください。
閉館日・出納業務休止日のときは1Fロビーのブックポストへ投函してください。
返却期限日を過ぎててもなお返却されないときは、貸出停止などの罰則があります。

● 購入希望

購入を希望する場合は申し出てください。検討の上、お答えします。

● 語学学習

総合人間学部図書館には、L1学習のできる英・米・独・仏語など38カ国語の語学学習用のテープを備え付けています。

さらに、L1授業に関係のある語学テープについても利用に供しています。

①館内利用

L1学習のできるブースが12席あります。備え付けのテープをご利用ください。カウンターで図書館利用証を預け、手続きしてください。

②館外利用

貸出本数は1本、期間は翌日の閉館時までとします。

借出証に必要な事項を記入し、掛員に提出してください。

利用に際しては、注意事項を厳守し著作権法に違反しないように注意してください。

● 弱視者用拡大読書器、拡大複写機を備え付けています。

カウンターに申し出てください。

● マイクロリーダープリンターの使用について

名誉教授・教職員、院生の方に限り、使用できます。

主な機能として

①フィッシュ、ジャケット、ロール、アパーチュアカードなど

各種フィルムに対応。

②A3のワイドスクリーン。

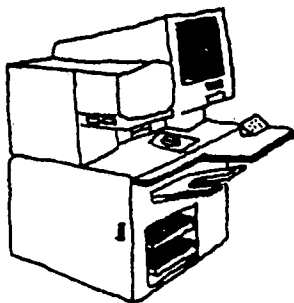
③コピーサイズはB5から最大A3サイズまで可能。

④拡大・縮小可能。7.5~12×、13.5~20×の

ズームレンズを用意しています。

○ コピーは校費に限ります。

手続き、料金などは電子複写と同じです。



図書館では、必要とする図書をその主題に対応した分類の書架でさがすことができるように分類排架をしています。しかし書庫内図書であったり、他の人が閲覧や貸出していたりして書架に並んでいないこともあります。

必要とする図書を確実に早く見つけ出すために、各種目録に当たってみてください。

目録には「カード目録」と「冊子体目録」と「オンライン目録」があります。

以下にそれぞれについてご案内します。

● 図書をさがす カード目録

所蔵している図書について、1冊ごとにその書誌情報と所在情報を記録した目録カードを作成し、目的に応じた一定のルールで配列した目録です。

書名がわかっているときには「書名目録」を、著者名がわかっているときには「著者名目録」を、求める分野の主題からアプローチしたいときには「分類目録」を使ってさがします。

- 書名目録 書名・叢書名をヘボン式ローマ字綴りにより、アルファベット順（和書）に配列しています。
- 著者名目録：著者名（編者・訳者・団体名などを含む）からさがせる目録です。（和書・洋書）日本人名についてはヘボン式ローマ字綴りで、中国・朝鮮人名については音読のヘボン式ローマ字綴り、欧米人については原則として原綴りでアルファベット順に配列しています。スラブ文字はラテン字に翻字しています。（p.19「ローマ字綴字表（ヘボン式）・スラブ文字翻字表」参照）
- 分類目録：図書を内容の主題によって、「日本十進分類法(N.D.C.)」に基づき分類番号を与え、その分類番号順に配列した目録です。同一の分類項目内は著者名のアルファベット順に配列してあります。（p.16-18「日本十進分類表(N.D.C.)」「教養部図書分類表」参照）
- この他、第三高等学校当時の図書の所蔵について、別途「分類目録」を用意しています。
- 全学の図書の所蔵を確認する場合は附属図書館の「全学総合目録」を検索します。

○ 目録カードの見方 (和書著者名目録)

所在箇所	総合人間 図書館	Yukawa, Hideki	書誌情報
請求記号	429	素粒子論 湯川秀樹、片山泰久共著	
分館番号	s	東京 岩波書店 1990	
図書記号	1	623p 22cm	
登録番号	9004101		
受入年月日	平成2.2.2	(岩波講座 現代の物理学の基礎11)	

* 請求記号の上や下、または目録カードの右上に、「仏語教室備え付け」「化学」などの表示がある場合は、総合人間学部の各研究室に備え付けている図書です。

● 雑誌をさがす 冊子体目録

雑誌の所蔵については、所蔵データと所蔵箇所を記録した冊子体の目録があります。誌名から検索します。基本的に次の目録を1Fカウンターに用意しています。

教養部の所蔵を確認するとき	教養部所蔵雑誌目録(和文編・欧文編)
京都大学の所蔵を確認するとき	京都大学雑誌総合目録(和文編・欧文編)
他大学・機関の所蔵を確認するとき	学術雑誌総合目録(和文編・欧文編)

○ 論文名・執筆者名しかわからない場合は『雑誌記事索引』などの二次資料を活用し、まず掲載雑誌名を調べます。

.....

* 総合人間学部各研究室備え付け資料の利用について

総合人間学部の図書・雑誌は図書館だけでなく各研究室にも備え付けています。利用時間や利用手続きが図書館とは異なりますので、1Fカウンターにお問い合わせの上、利用してください。

.....

* 他学部所蔵の資料の利用について

図書館(室)によっては、閲覧・貸出の手続きに、「京都大学図書相互利用書」を必要とするところがあります。(p.20-22「学内図書館(室)利用案内」参照)
「京都大学図書相互利用書」は所属学部の図書館(室)が発行します。
総合人間学部および人間・環境学研究科所属の方は、総合人間学部図書館1Fカウンターで発行します。

● オンライン目録 (OPAC: Online Public Access Catalog)

より簡単に早く、広範囲の所蔵について検索ができるように、コンピュータによる「オンライン目録(OPAC)」を用意しています。端末機は1Fカウンター横に設置。本学(右頁「オンライン目録で検索できる図書・雑誌」参照)の他、近畿北部地区(京都・滋賀・奈良)の国立大学の所蔵データが登録できます。

● 検索例

図書検索画面：検索したい資料の手がかり、すなわち検索語を入力します。

◀書名が「ファジィ」ではじまる和図書の所蔵状況を調べるところです。検索タイプに「1」(書名)、検索値に「ファジィ」と入力します。書名の他、著者名(「3」)・分類(「6」)などから検索することができます。

一覧表示画面：検索の結果を、簡略に一覧表示させます。

◀「ファジィ」ではじまる和図書11件のデータが確認できました。このうち4件目のものについて詳しく調べます。

詳細表示画面：検索された各件の詳細なデータを表示させます。

◀11件中4件目の詳細データを表示させています。「ファジィ制御」は学内の6つの図書館・室で所蔵していることがわかります。

○ オンライン目録で検索できる図書・雑誌

平成4年9月4日現在

部 局 名	図 書 考		雑 誌	
	件 数	備 考	件 数	備 考
附 属 図 書 館	104,610	開架図書及び 昭和58年1月以降	15,521	オンライン
文 学 部	9,863	和：平成2年4月以降 洋：昭和62年4月以降	4,915	
教 育 学 部	20,171	昭和61年4月以降	1,500	オンライン
法 学 部	24,270	昭和62年4月以降	2,838	
経 済 学 部	2,705	平成3年4月以降	1,811	
理 学 部	17,591	昭和61年4月以降	4,882	
医 学 部	560	平成3年4月以降	3,864	
薬 学 部	551	平成2年4月以降	529	
工 学 部	24,901	昭和61年4月以降	4,102	
農 学 部	10,299	昭和62年4月以降	3,857	オンライン
農 学 部・演習林部	1,058	昭和61年4月以降	195	
教 養 部	28,279	和：平成2年4月以降 洋：昭和62年4月以降	2,792	
宇 治 五 研 究 所	1,369	平成3年4月以降	1,611	
人 文 科 学 研 究 所	8,849	和：昭和63年4月以降 洋：昭和62年4月以降	3,197	オンライン
胸 部 疾 患 研 究 所	178	昭和61年4月以降	188	
基 礎 物 理 学 研 究 所	1,936	平成2年4月以降	809	
ウ イ ル ス 研 究 所	654	昭和61年4月以降	111	
経 済 研 究 所	1,347	平成3年4月以降	684	
数 理 解 析 研 究 所	8,781	平成2年4月以降	1,012	
原 子 炉 実 験 所	376	平成3年4月以降	925	
霊 長 類 研 究 所	2,637	昭和61年4月以降	543	
東 南 ア ジ ア 研 究 セ ン タ ー	13,234	昭和61年4月以降	544	
大 型 計 算 機 セ ン タ ー	3,787	昭和61年4月以降	268	
ヘ リ オ ト ロ ン 研 究 セ ン タ ー	654	昭和61年4月以降	27	
環 境 保 全 セ ン タ ー	538	昭和61年4月以降	0	
情 報 処 理 教 育 セ ン タ ー	114	昭和61年4月以降	12	
超 高 層 電 波 研 究 セ ン タ ー	110	昭和61年4月以降	35	
ア フ リ カ 地 域 研 究 セ ン タ ー	3,867	平成1年4月以降	0	
生 体 医 療 研 究 セ ン タ ー	201	昭和61年4月以降	0	
医 療 短 期 大 学 部	1,727	和：平成3年4月以降 洋：昭和61年4月以降	130	
大 学 院 人 間 環 境 研 究 科	1,546	平成3年4月（創設）以降	0	
放 射 線 生 物 研 究 セ ン タ ー	0		20	
農 学 部・農 場	38	昭和61年4月以降	0	
生 態 学 研 究 セ ン タ ー	80	平成3年4月（創設）以降	0	
入 力 合 計	296,881		56,922	

★アラビア語、中国語、東南アジアの一部の言語の資料は登録されていない場合がありますので、カード目録でも検索してください。図書備考欄の年月は図書を受け入れた日付です。

★OPACシステム休止時は冊子体目録で検索してください。

★和雑誌については平成元年11月現在の、洋雑誌については昭和60年10月現在の所蔵状況が登録されています。

★雑誌備考欄に「オンライン」と記載されている部局は、所蔵情報が随時更新されています。

* 注意：オンライン目録でみつからない場合は、カード目録も併せて検索しましょう。

○ 教職員・院生の方は、研究室から直接ご自分のTSS(Time Sharing System)端末を使ってOPACを検索できます。

附属図書館に利用申請が必要です。詳しくは参考調査掛にお尋ねください。

総合人間学部図書館には以下の新聞が備え付けてあり、室内で自由に閲覧することができます。

● 1F新聞閲覧室

「朝日」「毎日」「読売」「京都」「産経」「日経」各紙の当日朝刊と前日夕刊
「Mainichi Daily News」の当日号
「週刊読書人」「図書新聞」の当日号

● 1F休憩室

「人民日報」「Frankfurter Allgemeine」「Le Monde」「Times」「Правда」各紙の最新号

● バックナンバーの閲覧

国内紙の約1年間分、国外紙の約3年間分について原紙を保存しています。
閲覧を希望する場合は、カウンターに申し出てください。



レファレンスサービス

● 参考図書

1F開架図書室の参考図書コーナーに、国内外の主要な百科事典、各主題の辞書・事典類、語学辞書、雑誌記事索引や蔵書目録・出版目録などの二次資料類を集中的に配架しています。*参考図書は貸出できません。コピーのための当日貸出（開館時間内）、館内閲覧に限ります。

知りたいこと	利用する資料
図書や雑誌について	出版目録、出版年鑑、蔵書目録、図書解題、雑誌記事索引、抄録、雑誌総覧など
人物について	人事録、興信録、職員録、会社要覧、商工名鑑、人名辞典、研究者一覧、姓氏家系大辞典、武鑑など
トピックスについて	各種年鑑、時事用語辞典など
歴史上のことについて	歴史辞典、人名辞典、歴史年表、歴史地図など
地理的なことについて	地名辞典、地図、市町村勢要覧など
統計について	統計年鑑、統計表、国勢調査、官公庁出版物、都道府県市町村勢要覧など
実務的なことについて	法規、判例集、書式集、官報目次など
その他のことについて	百科事典、専門分野の辞典、図鑑、ハンドブックなど

- また参考調査掛カウンターでは、必要な図書、雑誌、論文をさがしたり、知りたい事柄について調べるための資料を紹介したり、また図書館の利用について案内をします。遠慮なくご相談ください。

○ オンライン情報検索

近年の出版物について国内大学図書館の所蔵情報データベースに加え、JAPAN/MARC（日本国内で発行された図書の書誌情報）、LC/MARC(Books)（主として米国で発行された図書の書誌情報）、LC/MARC(Serials)（欧文雑誌の書誌情報）などの書誌情報データベースをオンライン検索できます。代行検索をします。

その他以下の機関に接続し、研究・調査を援助しています。

サービス提供機関	システム名	データベースの内容
学術情報センター	NACSIS-IR	図書・雑誌・論文などの情報
京都大学大型計算機センター	FAIRS	学術情報全般
国文学研究資料館	KOKUBUN	国文学関係

文献複写サービス

● 総合人間学部所蔵資料の電子複写

当図書館事務室備付けの複写機を使用し、原則としてセルフサービスです。

学内利用者について、校費による複写経費は一括移算処理を行います。

1F参考調査カウンターに申し込んでください。

種別	所属	手続き	料金(1枚)
校費	総合人間学部及び 人間・環境学研究科	複写機使用簿に記帳	10円
	他学部	京都大学文献複写業務相互利用制度申込書 (同利用制度依頼館発行)を必要とする	15円
私費		総合人間学部文献複写申込書必要事項記入	20円

* 学内他学部所蔵資料の複写のためのサービス

京都大学の教職員が利用図書館(室)設置の複写機を使用して、文献複写をその場で行うことができるよう、「京都大学文献複写業務相互利用制度(学内ILL)」という制度があります。

利用対象は校費に限ります。複写経費はこの制度に参加する図書館(室)相互で一括移算処理を行います(年1回)。手続きには『京都大学文献複写業務相互利用制度申込書』が必要です。また利用できるのはこの制度の参加館に限ります。

(p.20-22「学内図書館(室)利用一覧」参照)

総合人間学部は京都大学文献複写業務相互利用制度(学内ILL)の参加館です。総合人間学部及び人間・環境学研究科所属の教職員の方は、この制度をご利用ください。手続きに必要な『京都大学文献複写業務相互利用制度申込書』は所属学科(専攻)・講座が発行します。

他大学図書館などの利用

学内に必要な資料がない場合、学外から入手する方法として次の三つがあります。所在を確認の上、ご利用ください。それぞれの掛に申し込んでください。

● 文献複写（校費、私費共）

国立国会図書館・国公立大学の図書館などから、資料のコピーを取り寄せることができます。国立大学図書館への依頼を急ぐ場合はFAXの利用もできます。

複写料・送料・送付料（FAXのみ）は利用者の負担となります。

総合人間学部及び人間・環境学研究科所属の利用者は総合人間学部図書館1F参考調査カウンターに、他学部の利用者は附属図書館1F相互利用カウンターに申し込んでください。

● 現物貸借（校費、私費共）（国内のみ）

他大学の図書館などから図書の本物を借りることができます。

送料は利用者の負担となります。雑誌は借りられませんので、文献複写を利用してください。

附属図書館1F相互利用カウンターに申し込んでください。

● 訪問利用

他大学の図書館などを利用するために紹介状を発行します。

教職員・院生の方が、国立大学と近畿地区の公立大学を訪問する場合は、「国立大学図書館共通閲覧証」を発行します。（右図）

学部生の方には夏の休業期間中に北大・東北大・東大・名大・阪大・九大の各図書館を学生証で利用できる制度があります。

休業前（6月半ば頃）に申し込んでください。

附属図書館1F相互利用カウンターに申し込んでください。

<p style="text-align: center;">国立大学図書館間 共通閲覧証</p> <p style="text-align: center;">*No. _____ 平成 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">国立大学図書館協議会 加盟館長殿</p> <p style="text-align: center;">京都大学 附属図書館長 印</p> <p>所属 _____</p> <p>身分 _____</p> <p>氏名 _____</p> <p><small>本学の上記の者から、貴館資料を利用したい旨、申し出がありましたので、閲覧の便宜をお取り計らい下さるようお願いいたします。</small></p> <p>[有効期間:平成 年3月31日まで]</p>

総合人間学部図書館略年史

- 明治 2. 5 「舎密局」開設（大阪京橋口御定番屋敷跡）。
- 明治 2. 9 「洋学校」開設（大阪天満旧宮繕司庁跡）。最初の図書館職員誕生する。
書籍購入費年 200両。
- 明治 8. 2 初めての貸出規定「書籍拝借心得」（英文付）制定。
ただし貸出は教師のみ（大阪英学校）。
- 明治14. 11 「文庫」と改称、第六番教師館に移転。閲覧室・書庫・事務室とそれぞれ
機能を有する独立した建物となる（大阪中学校）。
- 明治22. 8 大阪から京都吉田町（現在の京都大学本部構内）へ移転（第三高等中学校）
- 明治31. 8 吉田二本松町（現在のグラウンド東南側）へ閲覧室・文庫を新築移転（第三
高等学校）。
- 大正12. 9 「館外図書貸出規定」を制定。学生に対しても貸出制度できる。
また、各季休暇中の貸出も行う。
- 昭和 9. 9 室戸台風により図書閲覧室倒壊。
- 昭和13. 11 「第一回全国高等諸学校図書館協議大会」を第三高等学校で開催。
- 昭和24. 5 学制改革により「京都大学分校図書室」と改称。
第三高等学校の蔵書を約 8万冊引継ぐ。
- 昭和25. 5 「京都大学宇治分校図書室」を併設。
- 昭和36. 5 「宇治分校」廃止により、「吉田分校」と統合。
「京都大学教養部図書室」と改称。
- 昭和42. 6 教養部図書館新築の概算要求を提出。
- 昭和43. 1 整理掛、閲覧掛の2掛制となる。
- 昭和47. 3 新図書館建築決定。
- 昭和47. 7 新図書館建築に着工。
- 昭和48. 2 新図書館竣工。
- 昭和48. 5 新図書館全面開館。
- 昭和50. 7 開館日数の改善（236日）。
- 昭和54. 4 図書の貸出冊数緩和（1人3冊）。
- 昭和58. 8 開館日数の改善（282日）。
- 昭和60. 4 開架図書室の貸出業務を電算化。図書の貸出冊数を改善。
- 昭和62. 4 参考調査掛が新設され、3掛制となる。
- 平成 3. 4 入退館システムが設置され、開架図書室が自由接架方式となる。
- 平成 4. 10 教養部改組により、「総合人間学部図書館」と改称。
- 平成 5. 4 「総合人間学部図書館利用内規」を制定。

日本十進分類表 (Nippon Decimal Classification)

新訂 8 版 (1987年度以降受入図書について使用)

網 目 表

000 総記	500 技術、工学、工業
010 図書館	510 建設工学、土木工学
020 図書、書誌学	520 建築学
030 百科事典	530 機械工学、原子力工学
040 一般論文・講演集	540 電気工学、電子工学
050 逐次刊行物、年鑑	550 海洋工学、船舶工学、兵器
060 学会、団体、研究調査機関	560 金属工学、鉱山工学
070 ジャーナリズム、新聞	570 化学工学、業
080 叢書、全集	580 製造工業
090	590 家政学、生活科学
100 哲学	600 産業
110 哲学各論	610 農業業
120 西洋哲学、思想学	620 園芸、造園
130 西洋哲学学	630 畜産業、獣医学
140 西心理学	640 林業業
150 倫理学	650 水産業業
160 宗教	660 西産業業
170 神道教	670 運輸、交通
180 仏教	680 通信、電報
190 キリスト教	690
200 歴史	700 芸術
210 日本史	710 彫刻
220 アジア史、東洋史	720 絵画、書道
230 ヨーロッパ史、西洋史	730 版画、西画
240 アフリカ史	740 写真、印刷
250 北アメリカ史	750 工芸、芸術
260 南アメリカ史	760 音楽、舞踊
270 オセアニア史	770 演劇、映画
280 伝記	780 スポーツ、体育
290 地理、地誌、紀行	790 諸芸、娯楽
300 社会科学	800 言語
310 政治学、法律	810 日本語
320 法学	820 中国語、東洋の諸言語
330 経済学	830 英語
340 財政学、政治	840 ドイツ語
350 統計学、社会	850 フランス語
360 社会学、教育	860 スペイン語
370 教育学	870 イタリア語
380 風俗習慣、民俗学	880 ロシア語
390 国防、軍事	890 その他の諸言語
400 自然科学	900 文学
410 数学	910 日本文学
420 物理学	920 中国文学、東洋文学
430 化学	930 英米文学
440 天文学、宇宙科学	940 ドイツ文学
450 地球科学、地学、地質学	950 フランス文学
460 生物科学、一般生物学	960 スペイン文学
470 植物学	970 イタリア文学
480 動物学	980 ロシア文学
490 医学、薬学	990 その他の諸文学

教養部図書分類表

(和漢書) (1986年度以前受入図書について使用)

0	叢書・全書	218	日本哲学, 日本思想, 日本精神	350	雑誌, 報告(法律, 政治, 経済)
010	叢書, 全書	220	教育, 図書館, 体育	Ⅳ 文学・語学	
020	全集, 遺稿	221	雑誌, 報告	410	文学, 文学論, 評論, 研究, 寓話集
030	類書	230	宗教	411	文学史, 文人伝, 年表
040	随筆書	231	宗教史	412	漢文, 文集, 文話
050	雑書	232	神道	413	国文, 物語, 草紙, 日記, 元禄文学,
060	目録・一覧・解題・書誌学	233	基督教	414. 1	詩集—漢詩, 詩学, 詩話
070	雑誌, 新聞, 年鑑, 紀要	234	仏教	414. 2	同一—歌集, 歌学, 歌話, 万葉集
080	論文集, 書簡集, 講演集	235	雑宗, 神話	414. 3	同一—新体詩及韻文
090	三高資料	239	掛図(哲学, 教育, 宗教)	414. 4	同一—俳諧, 俳句, 俳文, 連歌, 川柳, 狂詩
I 辞書		240	雑誌, 報告類(哲学, 宗教)	414. 5	同一—俗曲, 歌謡, 長唄, 民謡
100	総記, 雑記	Ⅲ 法律・政治・経済		414. 6	同一—和漢, 詩文, 雑集
110	哲学, 宗教, 教育, 倫理, 心理	300	社会科学	414. 7	随筆小品
120	法政, 経済, 社会	310	法律総記	415	戯曲, 浄瑠璃脚本, 謡曲, 狂言
130	文学, 語学	311	民法	416	小説
140	歴史, 地理	312	商法	417. 1	翻訳書—小説
150	理学, 工学	313	刑法	417. 2	翻訳書—戯曲
160	農, 商, 工業	314	訴訟法, 人権擁護	417. 3	翻訳書—詩, 論文, 雑, 書簡
170	美術, 工芸	315	国際法	420	語学総記
Ⅱ 哲学・教育・宗教		316	羅馬法, 古代法	421. 1	国語, 漢文—文法, 音韻, 仮名遣, 方言(日本)
210	哲学	317	法令	421. 2	同一—修辭, 作文, 書簡
211	哲学史	318	法制史, 法制	422. 1	外国語—英, 独, 仏其他
212	倫理(修身教訓)	319	判決例	422. 2	同一—中国語, 東洋諸国語
213	心理学, 骨相学, 社会心理学	320	政治, 行政, 外交(雑記), 政治史	439	掛図(文学, 語学)
214	論理	321	国法学, 憲法, 行政法, 政治学		
215	美学	331	経済, 保険		
216	東洋哲学 經書, 諸子, 日本 儒家	332	財政		
217	印度哲学	333	経営学		
		340	統計		
		349	掛図(法律, 政治, 経済)		

- 440 雜誌・報告(文学、語学)
- V 歴史・地理**
- 500 歴史・地理・総記
- 510 歴史総記・考古・考証・年表
- 511 史論・史話・研究・論叢
- 512 史料・古文書
- 513 世界史
- 514 西洋史—地方史・時代史
- 515 東洋史—地方史・朝鮮史・時代史
- 516 文明史・文化史
- 517 本邦史—地方史・時代史
- 520 系統・伝記・言行録
- 529 掛図(歴史)
- 530 地理総記
- 531 世界地理・人文地理
- 532 西洋地理 〃
- 533 東洋地理 〃
- 534 本邦地理 〃
- 535 地方誌・名勝地誌・図会・案内記
- 536 紀行・道中記・探險記
- 537 地図・掛図
- 540 土俗学・民族学
- 550 雜誌・報告(歴史・地理)
- VI 理学(博物・医学)**
- 600 理学総記(自然科学)
- 610 数学総記(推計学・数理統計・確率論)
- 611 算術
- 612 代数
- 613 幾何・解析幾何・微分幾何・位相数学
- 614 三角
- 615 微分積分・解析学・函数論・微分方程式・常微分方程式・積分学・偏微分方程式
- 620 物理学
- 630 化学
- 640 天文学・気象学・暦学
- 650 地文・地質・地養学・海洋学・火山学・地球物理学・地学
- 660 博物総記
- 661 生物学・人類学・生物化学
- 662 動物学
- 663 植物学・本草学
- 664 鉱物学・岩石学・結晶学
- 670 医学・医学史・雜記
- 671 病理学・獣医・法医学・基礎医学・臨床医学
- 672 解剖学・組織学・胎生学
- 673 生理学・衛生・看護法・養生法・医化学・生化学・生理化学
- 674 薬物学
- 680 掛図(理学・博物・医学)
- 690 雜誌・報告書(理学・博物・医学)
- VII 工学**
- 700 工学総記
- 710 土木・測量学
- 720 機械学・サイバネテックス・原子力発電
- 730 建築・造船学
- 740 電気学・電子工学
- 750 採鉱冶金学
- 760 応用化学・化学工業・合成化学
- 770 農学・林学・水産学
- 780 掛図(工学)
- 790 雜誌・報告(工学)
- VIII 社会・産業**
- 810 社会・社会学・社会問題・労働問題・労働法・社会思想・社会政策
- 811 文化人類学
- 820 社会事情・国勢
- 830 風俗・民俗学・皇室大札・有職・儀式
- 840 産業・交通運輸・植民移住・通信
- 850 農業・森林・水産・漁業
- 860 商工業・銀行・会計学・貿易
- 870 兵事・戦史・陸海軍・兵器
- 880 家庭
- 889 掛図(社会・産業)
- 890 雜誌・報告(社会・産業)
- IX 美術・工芸**
- 900 美術・工芸・総記
- 910 美術・書画道・画論・建築・音楽・美術隨筆・美術全集・造園・彫刻
- 911 美術史・画人伝
- 912 書画・写真集・美術目録
- 920 諸芸(体育・登山・映画)
- 930 工芸・写真術・陶器・製図・図案・図学
- 949 掛図(美術・工芸)
- 950 雜誌・報告書(美術・工芸)

ローマ字綴字表 (ヘボン式) スラブ文字翻字表

ローマ字綴字表 (ヘボン式)

スラブ文字翻字

a	i	u	e	o																
ka	ki	ku	ke	ko	kya	kyu	kyo													
sa	shi	su	se	so	sha	shu	sho													
ta	chi	tsu	te	to	cha	chu	cho													
na	ni	nu	ne	no	nya	nyu	nyo	she												
ha	hi	fu	he	ho	hya	hyu	hyo	she												
ma	mi	mu	me	mo	mya	myu	myo	je												
ya	(i)	yu	(e)	yo				di	du	dyu										
ra	ri	ru	re	ro	rya	ryu	ryo	ti	tu	tyu										
wa	(i)	(u)	(e)	(o)				che												
ga	gi	gu	ge	go	gya	gyu	gyo	tsa	tsi	tse	tso									
za	ji	zu	ze	zo	ja	ju	jo	fa	fi	fe	fo									
da	(ji)	(zu)	de	do	(ja)	(ju)	(jo)	fa	fi	fe	fo									
ba	bi	bu	be	bo	bya	byu	byo													
pa	pi	pu	pe	po	pya	pyu	pyo													

ロシア語		
A	a	a
B	б	b
B	в	v
Г	г	g
Д	д	d
Е	е	e
Е	ё	ë
Ж	ж	zh
З	з	z
И	и	i
Й	й	i
К	к	k
Л	л	l
М	м	m
Н	н	n
О	о	o
П	п	p
Р	р	r
С	с	s
Т	т	t
У	у	u
Ф	ф	f
Х	х	kh
Ц	ц	ts
Ч	ч	ch
Ш	ш	sh
Щ	щ	shch
Ъ	ъ	"
Ы	ы	y
Ь	ь	'
Э	э	e
Ю	ю	iū
Я	я	iā

- 1) 長音は母音の上に (-) をつけて表わします。
- 2) はねる音「ン」はnで表わしますが, b, m, pの前ではmを用います。
temmon (天文) shimbun (新聞) kampo (官報)
- 3) はねる音を表わすnと次にくる母音字またはyとを切り離す必要がある場合にはnの次にアポストロフィ (') を入れます。
gen'in (原因) man'yoshū (万葉集)
- 4) つまる音は次に来る子音の字を重ねて表わしますが, chが続く場合はcを重ねずtを用います。
kappa (河童) botchan (坊ちゃん)
- 5) ローマ字綴字表の () は重出を示しています。

学内図書館(室)利用一覧

ダイヤルイン番号

京都 (075) 753- 〇〇〇〇

(〇〇〇〇は内線番号です)

証：学生証・身分証明証 相：相互利用書 ○：利用可
 △：制限付利用可 ×：利用不可 *：事前連絡
 ●：遠隔地

本部及西部構内

図書室名	階数(内線)	サービス時間		閲覧	貸出	学内 ILL	
		月～金	土			依頼	受付
①附属図書館	(2633)	9:00～21:00	10:00～17:00	証	利用証	○	○
②文学部哲学科	2F (2714)	9:00～17:00	休 室	証	相	○	×
③ 文学科	2F (2716)	9:00～17:00	休 室	証	相	○	×
④ 史学科	2F (2715)	9:00～17:00	休 室	証	相	○	×
⑤教育学部	1F (3016)	9:30～16:45	休 室	証	相	○	×
⑥法学部	2F (3114)	9:00～17:00	9:00～12:00	証	相	×	×
⑦経済学部	1F (3412)	9:00～17:00	未決定	証	証	×	×
⑧調査資料室	1F (3416)						
工学部図書掛	(5048)	(附属図書館内)				○	○
⑨土木系	3F (5160)	9:00～16:30	休 室	証	相	○	×
⑩機械系	4F (5187)	9:00～17:00	休 室	証	証	○	○
⑪電気系	4F (5360)	9:00～17:00	休 室	証	相	○	○
⑫情報工学	3F (5390)	9:00～17:00	休 室	証	相	○	○
⑬資源工学	1F (5400)	9:00～12:00	休 室	証	相	○	×
⑭金属系	1F (5451)	9:00～17:00	休 室	証	証	○	○
⑮数理工学	1F (5510)	9:00～16:30	休 室	証	相	○	○
⑯化学工学	2F (5556)	9:00～17:00	休 室	証	相	○	○
⑰合成化学	1F (5642)	9:00～17:00	休 室	証	相	○	○
⑱石油化学	2F (5690)	9:00～17:00	休 室	証	相	○	○
⑲建築系	1F (5761)	9:00～17:00	休 室	証	相	○	○
⑳原子核工学	3F (5839)	9:00～17:00	休 室	証	相	○	○
㉑航空工学	3F (5810)	9:00～17:00	休 室	証	相	○	○
*工業化学	(5520)					○	○
*高分子化学	(5556)					○	○
*イオン工学	(5325)					○	×
㉒人文科学研究所							
本館	2F (6909)	9:00～17:00	休 室	証	相	×	×
(北部構内)							
㉓東洋学文献セ	2F (6990)	9:30～16:30	休 室	△	△	×	×
㉔経済研究所	2F (7106)	9:00～17:00	休 室	証	証・相	○	×

(注) 学内 ILL: 校費による文献複写相互利用

(本部及西部構内続き)

図書室名	階数 (内線)	サービス時間		閲覧	貸出	学内 ILL	
		月～金	土			依頼	受付
㉗大型計算セ	3F (7416)	9:00～17:00	休室	証	相	○	○
㉘情報処理セ	(7752)	9:00～17:00	休室	×	相	○	×
㉙環境保全セ	(7701)	9:00～17:00	休室	証	×	○	○

北部構内

㉚理学部中央図書室	3F (3622)	9:00～17:00	休室	証	相	○	○
㉛ 数学	3F (3703)	9:00～17:00	休室	証	相	○	×
㉜ 物理	4F (3803)	9:00～17:00	休室	証	相	○	○
㉝ 宇宙	4F (3900)	9:00～17:00	休室	証	相	○	○
㉞ 地球	1F (3920)	9:00～17:00	休室	証	相	○	○
㉟ 化学	5F (3966)	9:00～16:30	休室	証	相	○	○
㊱ 動物	2F (4072)	9:00～17:00	休室	証	相	○	○
㊲ 植物	2F (4121)	月水金 11:00～16:00 火木 10:00～16:00	休室	証	相	○	○
㊳ 地鉱	4F (4152)	9:00～17:00	休室	証	相	○	○
㊴ 生物物理	5F (4192)	9:00～16:00	休室	証	相	○	○
㊵ 植物生態	1F (4249)			証	相	○	○
● 瀬戸臨海 (0739-42-3515)		9:00～17:00	休室	△	×	○	○
㊶農学部図書室	2F (6016)	9:00～17:00	休室	証	相	○	○
㊷ 農林経済	1F (6201)	9:00～17:00	休室	証	相	△	△
㊸ 食品工学	5F (6270)	9:00～17:00	休室	証	相	△	△
㊹演習林	2F (6432)	9:00～17:00	△	証	相	○	△
㊺基礎物理研	2F (7007)	9:00～17:00	休室	相	相	○	○
㊻数理解析研	3F (7223)	9:00～17:00	休室	相	相	○	×

総合人間学部及医学部構内

㊼総合人間学部	(6525)	9:00～17:00	10:00～15:00	証	利用証	○	○
㊽医学図書館	(4313)	9:00～20:00	10:00～16:00	証	証	○	○
㊾放射線生物研究セ	(7562)	9:00～17:00	休室	相	相	×	×

南部及病院構内

図書室名	階数(内線)	サービス時間		閲覧	貸出	学内 ILL	
		月～金	土			依頼	受付
⑤⑩薬学部	1F (4598)	9:00～17:00	休室	証	相	○	○
⑤⑩胸部研	1F (19-3822)	9:00～17:00	休室	証	相	○	○
⑤⑩ウイルス研	1F・2F (19-4006)	9:00～17:00	休室	△	相	○	○
⑤⑩東南ア研セ	2F (7306)	9:00～17:00	休室	証	相	○	○
⑤⑩医療技術短大	2F (19-3911)	10:00～18:00	休室	相	相	○	×
⑤⑩生体医療工学研セ	(19-4126)	月水金 10:00～16:30 火木 10:00～12:00	休室	×	相	○	×
⑤⑩アフリカ研	(7808)	9:00～17:00	休室	相	相	○	×

宇治構内

⑤⑩共通図書室	3F (17-2011)	9:00～17:00	休室	証	相		
化研	(17-2009)					○	○
原エネ研	(17-2308)					○	△
木研	(17-2010)					○	△
防災研	(17-3014)	9:00～17:00	休室	証	相	○	△
⑤⑩ヘリオトロン研セ	(17-3481)	9:00～17:00	休室	証	相	○	×
⑤⑩超高層電波研セ	(17-3341)	10:00～17:00	休室	証	相	○	○
⑥⑩基礎研宇治	2F (17-3502)	10:00～17:00	休室	証	相	○	○

遠隔地

●原子炉実験所	(07245-2-0901) 内2351～2	9:00～17:00	休室	証	相	○	○
●葦長研	(0568-61-2891) 内322	9:00～17:00	休室	証	証	×	×
●生態学研セ	(0775-78-0580) 京都分室 (4240)	9:00～17:00 10:00～17:00	休室 休室	証 証	相 相	×	×

利用上の注意事項

- ・図書館利用についての連絡事項や開館日の変更は、図書館内掲示板によりお伝えします。掲示にご注意ください。
- ・図書館利用証および学生証・職員証は必ず携帯してください。
- ・資料の返却期限を守りましょう。
- ・館内では静粛にしましょう。静かな学習・読書環境になるようにご協力ください。
- ・貴重品は必ず携帯するなど、所持品に注意しましょう。
- ・喫煙は1Fロビー、休憩室、2Fバルコニーに限ります。
- ・飲食はしないでください。
- ・図書資料・施設などはみんなの財産です。大切に取り扱いましょう。施設には貼紙・落書はしないでください。
- ・忘れ物・落とし物は1Fカウンターへ問い合わせてください。
- ・自転車、バイクは所定の置場にきちんと置きましょう。身障者用スロープをふさがないようにご協力ください。

総合人間学部図書館概要

建 物	建築面積	1,200m	延床面積	4,365m	地上2階、地下2階		
閲覧関係	閲覧室	2室	510席	視聴覚室	2室、特別閲覧室	1室、 舎密局・三高資料室	1室
書 庫	地下2層	収容可能冊数	約32万冊				
蔵 書 数	約52万冊	年間増加冊数	約 1万 2千冊	(各研究室備付分を含む)			
特殊文庫	林文庫	(国文学 294冊)	溝淵文庫	(教育、哲学 1,224冊)	三高関係資料		
利用対象	全学学生	約16,000人	全学教職員	約 5,600人			

京都大学図書館(室)配置図

1. ○印は図書室のある位置
2. 番号は「学内図書館(室)利用一覧」と対応



電話 閲覧掛 ☎ 075-753-6525, 6532
参考調査掛 ☎ 075-753-6524
整理掛 ☎ 075-753-6523, 6522
F A X 075-753-6896 (G3)

.....
.....

『1993 LIBRARY GUIDE』

1993年 3月31日発行

発行 京都大学総合人間学部図書館

〒606 京都市左京区吉田二本松町